

2015年3月期 決算説明会 主要Q&A

Q:2015年3月期の受注が2014年3月期の1,867億円から2,070億円に202億円増えているが、その明細を教えてください。

A:+202億円の主な明細は

業務ソリューションで+160億円

(産業・流通・サービス約+70億円、金融約+50億円、子会社等で約+40億円。このうち、産業・流通・サービスと金融の合計で4Q期に約40億円のプロダクト販売が含まれております。)

ビジネスサービスで+50億円(ほぼすべて鉄鋼向け)

となっております。

Q:2016年3月期の売上高の見通し2,110億円の内容は？

A:上期見通しは、1,010億円で+61億円の増収であります。

新日鉄住金向けが年度+40億円のうち上期で+30億円と見通しています。

業務ソリューションについても、上期は約+30億円伸ばす計画です。

下期見通しは、1,100億円としています。

国内景気動向や実行中の大型案件の進捗を見極める必要があり、

昨年度ありましたプロダクト販売40億円の影響を考慮して、-14億円の減収としました。

結果、2016年3月期は売上高2,110億円の計画となっております。

以 上